

様式第6号(第18条関係)

宮崎市地域コミュニティ活動交付金実績報告書

令和5年 5月30日

宮崎市長 殿

宮崎市大坪町西六月2211番地1
大淀地域まちづくり推進委員会
会長 杉尾泰弘
(0985)50-2008

令和5年1月12日付けで交付決定のありました宮崎市地域コミュニティ活動交付金については、宮崎市地域コミュニティ活動交付金に関する規則第18条第1項の規定により、関係書類を添えて実績報告書を提出します。

添付書類

- (イ) 事業実施報告書
- (ロ) 収支決算書又は収支決算見込書
- (ハ) 事業別収支計算書
- (ニ) 積立金管理状況報告書
- (ホ) その他

令和4年度 事業実施報告・収支決算書

大淀地域自治区 大淀地域まちづくり推進委員会

1 総括

令和4年度は、昨年につづき新型コロナウイルス感染拡大により、活動事業の縮小や中止を余儀なくされました。地域の皆さんと一緒に参加し触れ合える事業は、ソーシャルディスタンスの確保が難しいため中止となり、まちづくりの活動にとり寂しい1年になりました。

2 収支決算

(1) 収入の部

(単位：円)


項目	予算	決算	差	備考
基礎交付金	3,529,167	3,529,167	0	
繰越金	694,053	694,053	0	
販売収入	175,000	46,500	128,500	
雑収入(ブルパト車燃料費他)	15,000	17,783	2,783	
合計	4,413,220	4,287,503	125,717	

(2) 支出の部

分野	事業名	実施年数	予算	決算	差	備考
防	小学生のための通学路防災・安全確認講座実施事業(大淀小学校)	9年目	107,950	76,920	31,030	
防	小学生のための通学路防災・安全確認講座実施事業(古城小学校)	7回目	54,670	9,680	44,990	
防	災害時用備蓄品の整備事業	8年目	151,200	137,520	13,680	
防	中学生のための防災講座実施事業	5回目	1,600	1,658	58	
防	小学生親子のための防災講座実施事業	4回目	121,300	115,967	5,333	
防	大淀ブルーパトロール隊巡回事業	13年目	470,480	388,103	82,377	
防	AED・自動体外式除細動器のブルパト車搭載事業	5年目	82,464	77,880	4,584	
防	通学路安全推進幟旗作製事業	2年目	122,375	122,375	0	
防	生活安全ネットワーク事業	11年目	5,000	9,300	4,300	
防	見守り活動資機材整備事業	2年目	346,500	401,500	55,000	
環	「EM菌培養液」活用事業	10年目	28,020	27,745	275	
環	花と緑のまちづくり事業	7年目	111,360	103,570	7,790	
環	街路ごみ清掃事業	3年目	19,560	17,152	2,408	
環	ゴミのポイ捨て禁止看板製作事業	2回目	142,450	142,450	0	
伝	大淀マチオモイ帖制作事業	2年目	828,800	827,200	1,600	
地	夢を語るう色紙作成事業	2年目	91,000	97,328	6,328	
地	小学生に卒業記念品を贈ろう事業	2年目	11,740	15,215	3,475	
地	光フェスタ事業	3年目	362,935	306,174	56,761	
他	情報活動推進事業	14年目	720,500	687,500	33,000	
他	まちづくり事務局整備事業	1年目	565,116	528,651	36,465	
他	報告会開催事業	6年目	68,200	12,370	55,830	コロナ対策で中止
	繰越金		0	181,245	181,245	
	合計		4,413,220	4,287,503	125,717	

3. 実施報告


[1] 防犯・防災に係る事業

事業名	小学生のための通学路防災・安全確認講座 実施事業（大淀小学校）	実施年数	9年目															
事業期間	開始：26年度	終了：	年度															
地域魅力発信 プランとの関連	天神の森に 笑顔と元気あふれるまち・・・おおよど ・思いやりの心で、いきいきと快適に暮らせるまち ・「あなたのその一声」がつくる安全で安心して暮らせるまち ・大淀の歴史・文化を誇りに思い、故郷を愛する心を育むまち																	
目的 (期待される効果)	新6年予定児童（5年生）を対象とした通学路の防災及び安全確認																	
事業内容・手段	実施時期：令和4年11月21日（月） 協 力：大淀小学校、大淀小学校PTA 大淀地区青少年育成協議会、大淀地区見守り隊、大淀地区自治会 SVCみやざき、宮崎県防災士NW 実施時間：1～3校時 実施場所：大淀小学校 体育館  講座内容：【1～2校時】通学路歩いて確認 小学生と参加者による通学路の危険ヶ所、津波発生時の避難場所等の確認（まち歩き） 【3校時】 SVCみやざきによる通学路DIG訓練 （児童7～8名+教師・SVC1名+まちづくり推進委員会1名+PTA1名） 参加者：大淀小学校5年生 123名																	
事業費	76,920円																	
対象者	大淀小学校5年生																	
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生徒数</td> <td>123人</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>一般参加者</td> <td>10人</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>21人</td> <td>3人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>154人</td> <td>3人</td> </tr> </tbody> </table> 事業内容に応じて男女別や年代別データ			年 度	令和4年度	令和3年度	生徒数	123人	人	一般参加者	10人	人	スタッフ	21人	3人	合 計	154人	3人
年 度	令和4年度	令和3年度																
生徒数	123人	人																
一般参加者	10人	人																
スタッフ	21人	3人																
合 計	154人	3人																
住民の声（アンケートの結果等）	スタッフからも、子供たちと街の危険個所をはなしながらの街歩きは楽しいとの声が聞かれた。																	

自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握	B	B	小学校から実施要望有り。	広報	事業の周知	B	B	おおよど元気だよりにて広報
	住民の参加	B	B	近隣自治会、見守り隊、小学校PTAの方が参加。		事業の効果	課題解決への作用	B	B
効果的・効率的な取組み	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	まちづくりが、地域の自治会や見守り隊、SVC宮崎と力を合わせて実施した。	事業の効果		住民の満足度	B	B
	各種団体との連携	A	A	大淀小学校、PTA、大淀地区青少協、近隣自治会、見守り隊、SVCみやざきが参加した。		事業継続の必要性		◎有・無	
良かった点・改善点等	<良かった点や改善した点等> 通学路の危険個所を再確認できたことで、リーダーとしての自覚ができる。								
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>							未・済	
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>							未・済	


「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

事業名	小学生のための通学路防災・安全確認講座実施事業 (古城小学校)	実施年数	7回目															
事業期間	開始：27年度	終了：年度																
地域魅力発信 プランとの関連	天神の森に 笑顔と元気あふれるまち・・・おおよど ・思いやりの心で、いきいきと快適に暮らせるまち ①「あなたのその一声」がつくる安全で安心して暮らせるまち ・大淀の歴史・文化を誇りに思い、故郷を愛する心を育むまち																	
目的 (期待される効果)	4年生・5年生を対象とした通学路の防災及び安全確認																	
事業内容・手段	<p>実施時期：令和5年1月26日(木)</p> <p>協力：古城小学校、古城小学校PTA、大淀地区青少年育成協議会、古城地区見守り隊、古城地区自治会、宮崎県防災士NW</p> <p>実施時間：5・6校時</p> <p>実施場所：古城小学校 体育館</p> <p>講座内容：【5校時】講師による通学路防災・安全確認に関する全体講話 【6校時】SVCみやざきによる通学路DIG訓練 (児童4～7名+教師・防災士1名+まちづくり推進委員会1名+PTA1名) 【下校時】通学路現地確認 (防災士1名+古城地区見守り隊・古城地区自治会1名と一緒に下校)</p> 																	
事業費	9,680円																	
対象者	古城小学校4年・5年生																	
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生徒数</td> <td>32人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>一般参加者</td> <td>4人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>13人</td> <td>3人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>49人</td> <td>3人</td> </tr> </tbody> </table> <p>事業内容に応じて男女別や年代別データ</p>	年度	令和4年度	令和3年度	生徒数	32人	0人	一般参加者	4人	0人	スタッフ	13人	3人	合計	49人	3人		
年度	令和4年度	令和3年度																
生徒数	32人	0人																
一般参加者	4人	0人																
スタッフ	13人	3人																
合計	49人	3人																
住民の声(アンケートの結果等)	下校時に子ども達と一緒に通学路を歩くのは懐かしいとの声があった。																	

自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握	B	B	小学校から実施要望有り。	広報	事業の周知	B	B	おおよど元気だよりにて広報
	住民の参加	B	B	近隣自治会、見守り隊の方が参加した。		事業の効果	課題解決への作用	B	B
効果的・効率的な取組み	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	まちづくりが、地域の自治会や見守り隊、県防災士と力を合わせて実施している。	事業の効果		住民の満足度	B	B
	各種団体との連携	A	A	古城小学校、地域の見守り隊、近隣自治会、県防災士と参加した。		事業継続の必要性		有・無	
良かった点・改善点等		<良かった点や改善した点等> 通学路の危険個所を再確認できたことで、リーダーとしての自覚ができる。							
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>								
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>								

「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

事業名	災害時用備蓄品の整備事業	実施年数	8年目												
事業期間	開始：27年度	終了：	年度												
地域魅力発信プランとの関連	<p>天神の森に 笑顔と元気あふれるまち・・・おおよど</p> <ul style="list-style-type: none"> ・思いやりの心で、いきいきと快適に暮らせるまち ○「あなたのその一声」がつくる安全で安心して暮らせるまち ・大淀の歴史・文化を誇りに思い、故郷を愛する心を育むまち 														
目的 (期待される効果)	災害発生時における避難活動の円滑な実施														
事業内容・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時における避難活動の円滑な実施に備えて、緊急備蓄品を4年計画で配備している。 ・賞味期限の到来する備蓄品については、例年大淀地区内の行事で有効活用をしているが、新型コロナの影響で予定行事が中止となったことから、まちづくりの会議等で配布した。 ・保管場所は大淀地域事務所及び古城小学校の音楽準備室の2か所。 <p>(令和4年度備蓄)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おにぎり 480個 ・5年保存水 240本 ・トイレットペーパー 8個 <div style="text-align: right;">  <p>地域事務所</p> </div>														
事業費	137,520円														
対象者	大淀地域住民														
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>0人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>3人</td> <td>3人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3人</td> <td>3人</td> </tr> </tbody> </table> <p>事業内容に応じて男女別や年代別データ</p>			年度	令和3年度	令和2年度	一般参加者	0人	0人	スタッフ	3人	3人	合計	3人	3人
年度	令和3年度	令和2年度													
一般参加者	0人	0人													
スタッフ	3人	3人													
合計	3人	3人													
住民の声(アンケートの結果等)	賞味期限のせまっているパンと水を色々な会議でお配りしたが、その後最近の備蓄品は美味しいよね～とお話をいただいた。														

自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握	B	B	災害発生に備えての緊急備蓄品する。	広報	事業の周知	B	B	おおよど元気だよりにて広報
	住民の参加					事業の効果	課題解決への作用	B	B
効果的・効率的な取り組み	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	B	B	大淀地区の想定避難者数の20%相当の1食分を備蓄する。			住民の満足度	B	B
	各種団体との連携	B	B	宮崎市消防局、宮崎市危機管理課、古城小学校。	事業継続の必要性				有・無
良かった点・改善点等	<良かった点や改善した点等>								
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>								
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>								

「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。


事業名	中学生のための防災講座実施事業	実施年数	5回目															
事業期間	開始：平成25年度	終了：	年度															
地域魅力発信 プランとの関連	天神の森に 笑顔と元気あふれるまち・・・おおよど ・思いやりの心で、いきいきと快適に暮らせるまち ・「あなたのその一声」がつくる安全で安心して暮らせるまち ・大淀の歴史・文化を誇りに思い、故郷を愛する心を育むまち																	
目的 (期待される効果)	防災・減災への意識作り・知識作り																	
事業内容・手段	実施時期： 令和4年12月1日 5・6校時 14:20～16:10 実施場所： 大淀中学校 全教室（ズームにより実施） 参加者： 大淀中学校生徒507名（1年生～3年生） 実施時間・内容 5校時目 講演会 14:20～15:10 講演 「風水害から地域の安全を守る」(仮題) 講師 みやざき県 防災士 6校時目 講座 15:20～16:10 講座 「マイ・タイムライン」をつくってみよう！！ （台風発生から、避難し川の水が氾濫するまでの行動をまとめる） （国土交通省作成の「逃げキッド」を 活用する）																	
事業費	1,658円																	
対象者	大淀中学校全生徒																	
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生徒数</td> <td>507人</td> <td>563人</td> </tr> <tr> <td>一般参加者</td> <td>20人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>3人</td> <td>34人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>530人</td> <td>597人</td> </tr> </tbody> </table> 事業内容に応じて男女別や年代別データ			年度	令和4年度	令和元年度	生徒数	507人	563人	一般参加者	20人	0人	スタッフ	3人	34人	合計	530人	597人
年度	令和4年度	令和元年度																
生徒数	507人	563人																
一般参加者	20人	0人																
スタッフ	3人	34人																
合計	530人	597人																
住民の声（アンケートの結果等）	・コロナ感染中であり、ZOOMを使っての講義となった。生徒の反応は直接分からないが、災害発生時の対応や防災について考える良い機会になったと伺った。																	



自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握	B	B	3年に1回実施している。	広報	事業の周知	B	B	元気だより、大淀中広報誌にて周知
	住民の参加					事業の効果	課題解決への作用	B	B
効果的・効率的な取組み	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	B	B	中学生が災害について学ぶいい機会である。			住民の満足度		
	各種団体との連携	B	B	大淀中学校、宮崎防災士NWが参加している。	事業継続の必要性				○有・無
良かった点・改善点等	<良かった点や改善した点等>								
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>							未・済	
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>							未・済	



「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

事業名	小学生親子のための防災講座実施事業	実施年数	5回目															
事業期間	開始：平成25年度	終了：	年度															
地域魅力発信プランとの関連	天神の森に 笑顔と元気あふれるまち・・・おおよど ・思いやりの心で、いきいきと快適に暮らせるまち ・「あなたのその一声」が作る安全で安心して暮らせるまち ・大淀の歴史・文化を誇りに思い、故郷を愛する心を育むまち																	
目的 (期待される効果)	防災・減災への意識作り・知識作り																	
事業内容・手段	実施時期：令和4年11月27日(日曜日) 時間：10時～15時 大淀小学校「淀っ子フェスタ」と同時開催 協力：大淀小学校PTA、宮崎市消防局南消防署、宮崎市消防団大淀分団 実施場所：大淀小学校 グラウンド 体験内容： 宮崎市消防局南消防署(5ブースをグラウンドにて実施) ・消防車体験 ・救急車体験 ・防火衣着衣体験 ・煙体験装置 ・水消火器訓練 宮崎県南警察署(3ブースをグラウンドにて実施) ・パトカー ・白バイ体験 ・レスキュー車体験 国土交通省 ・ポンプ車 ・照明車 スタンプラリー形式とし、「淀っ子フェスタ」のバザーを含む10ブースの中より、6ブースを体験した小学生を対象に、参加賞を進呈する。 参加者：大淀小学生743名 及び保護者 午前と午後に分かれて体験する。																	
事業費	115,967円																	
対象者	大淀中学校全生徒																	
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和4年度</th> <th>平成29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生徒数</td> <td>743人</td> <td>737人</td> </tr> <tr> <td>一般参加者</td> <td>人</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>26人</td> <td>36人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>769人</td> <td>773人</td> </tr> </tbody> </table>	年度	令和4年度	平成29年度	生徒数	743人	737人	一般参加者	人	人	スタッフ	26人	36人	合計	769人	773人		
年度	令和4年度	平成29年度																
生徒数	743人	737人																
一般参加者	人	人																
スタッフ	26人	36人																
合計	769人	773人																
住民の声(アンケートの結果等)	・コロナ感染中であり、高学年と低学年に分けて実施した。子ども達は色々なコーナーを楽しく体験していた。																	

自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項	
		本年度	前年度				本年度	前年度		
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握	B	B	防災・減災への意識作り・知識作り	広報	事業の周知	B	B	元気だより、大淀小広報誌にて周知	
	住民の参加	B	B	子どもとPTAと一緒に参加している。		事業の効果	課題解決への作用	B	B	防災・減災への小学生の意識作り、知識向上を計る。
	効果的・効率的な取組み	B	B	小学生が災害について学ぶいい機会である。			住民の満足度			
	各種団体との連携	B	B	大淀小学校、消防署、警察が参加している。	事業継続の必要性			有・無		
良かった点・改善点等		<良かった点や改善した点等>								
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済		
	<意見への対応>									
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済		
	<意見への対応>									


「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

事業名	大淀ブルーパトロール隊巡回事業	実施年数	13年目									
事業期間	開始：平成22年度	終了：	年度									
地域魅力発信 プランとの関連	<p>天神の森に 笑顔と元気あふれるまち・・・おおよど</p> <ul style="list-style-type: none"> ・思いやりの心で、いきいきと快適に暮らせるまち ・「あなたのその一声」がつくる安全で安心して暮らせるまち ・大淀の歴史・文化を誇りに思い、故郷を愛する心を育むまち 											
目的 (期待される効果)	<p>大淀地域自治区において自主防犯パトロールを実施し、街頭における各種犯罪及び事故、災害の抑止を図り、地域住民の安全で安心な生活を守る活動を目的とする。</p>											
事業内容・手段	<p>自主防犯活動の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青色パトカーに隊員2名以上で乗車し、小中学生登下校時の安全見守りや地域内の防犯パトロールを実施した。 ・高齢者、児童・生徒への声かけを積極的に行い、犯罪等を予防した。 ・不審者や犯罪等を認知した場合や保護が必要と思われる児童・生徒を発見した場合は、速やかに警察や関係機関へ通報する。 <p>令和元年に新しいブルパト車（軽バン）を更新した。 (誤発進抑制装置、ドライブレコーダーなどを装備)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div>											
事業費	388,103円											
対象者	大淀地域住民											
参加者数 (内訳)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">年 度</th> <th style="width: 40%;">令和4年度</th> <th style="width: 40%;">令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>パトロール回数</td> <td>23回</td> <td>15回</td> </tr> <tr> <td>乗車人数</td> <td>46名</td> <td>30人</td> </tr> </tbody> </table> <p>事業内容に応じて男女別や年代別データ</p>			年 度	令和4年度	令和3年度	パトロール回数	23回	15回	乗車人数	46名	30人
年 度	令和4年度	令和3年度										
パトロール回数	23回	15回										
乗車人数	46名	30人										
住民の声(アンケートの結果等)	<p>今年度もコロナ感染拡大にて活動が大きく制限された。小学生の子ども達は、ブルパト車を見ると手を振り元気に挨拶してくれる。</p>											

自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握	B	B		広報	事業の周知	B	B	おおよど元気だよりにて広報
	住民の参加	B	B	青少協、青少年指導員がブルーパトロール隊員として活動している		事業の効果	課題解決への作用	B	B
効果的・効率的な取組み	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	B	B	地域の住人、団体の協力をえて地域を巡回している			住民の満足度	B	B
	各種団体との連携	B	B	青少協、青少年指導員がブルーパトロール隊員として活動している	事業継続の必要性				有・無
良かった点・改善点等		<良かった点や改善した点等> AEDを搭載して巡回をしている。							
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>								
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>								



「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

事業名	AED・自動体外式除細動器のブルパト車搭載事業	実施年数	5年目												
事業期間	開始：平成30年度	終了：	年度												
地域魅力発信プランとの関連	<p>天神の森に 笑顔と元気あふれるまち・・・おおよど</p> <ul style="list-style-type: none"> ・思いやりの心で、いきいきと快適に暮らせるまち ・「あなたのその一声」が作る安全で安心して暮らせるまち ・大淀の歴史・文化を誇りに思い、故郷を愛する心を育むまち 														
目的 (期待される効果)	<p>一般の人がAEDを使用して人命救護した事例は年々増えており、ブルパト中に、そこにAEDがあり、そこに助けようとする人がいれば、助かる命があります。又、まちづくり推進委員会主催の各行事やイベント時に携帯する事で、参加される地域の方の安全が向上します。</p> <p>大淀の住民が安全で安心して生活できる地域づくりを目指します。</p>														
事業内容・手段	<p>ブルパト巡回時にAED・自動体外式除細動器を搭載した。</p> <p>コロナウイルス感染拡大にて、ブルパト隊員、まちづくり委員向けのAED操作の講習会は実施しなかった。</p>  <p>(AEDは平成30年に5年リースとして導入している。)</p>														
事業費	77,880円														
対象者	大淀地域住民														
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>0人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ(講習会)</td> <td>0人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>0人</td> <td>0人</td> </tr> </tbody> </table> <p>事業内容に応じて男女別や年代別データ</p>			年度	令和4年度	令和3年度	一般参加者	0人	0人	スタッフ(講習会)	0人	0人	合計	0人	0人
年度	令和4年度	令和3年度													
一般参加者	0人	0人													
スタッフ(講習会)	0人	0人													
合計	0人	0人													
住民の声(アンケートの結果等)	無し														

自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握				広報	事業の周知	B	B	おおよど元気だよりにて広報
	住民の参加					事業の効果	課題解決への作用		
効果的・効率的な取組み	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	B	B	ブルパト車に搭載して巡回している			住民の満足度	B	B
	各種団体との連携				事業継続の必要性			有・無	
良かった点・改善点等		<p><良かった点や改善した点等> ブルパト車にAEDを搭載して巡回をしている。 緊急時の円滑な操作習熟のため、隊員のAED講習会を行っている。 （令和4年度はコロナウイルス感染拡大にて実施出来なかった）</p>							
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>								
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>								

「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

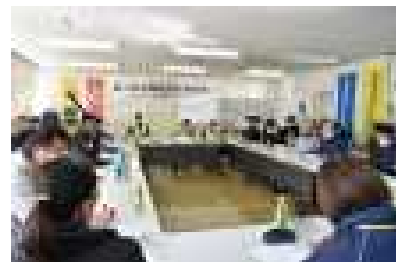
事業名	通学路安全推進幟旗作製事業	実施年数	2回目									
事業期間	開始：令和2年度	終了：										
地域魅力発信プランとの関連	<p>天神の森に 笑顔と元気あふれるまち・・・おおよど</p> <ul style="list-style-type: none"> ・思いやりの心で、いきいきと快適に暮らせるまち ・「あなたのその一声」が作る安全で安心して暮らせるまち ・大淀の歴史・文化を誇りに思い、故郷を愛する心を育むまち 											
目的 (期待される効果)	大淀地域自治区における交通事故ゼロを目指し、通勤中の運転者に交通安全を呼びかける幟旗を作製し、小中校生通学路の交通指導場所に掲示する。											
事業内容・手段	<p>毎朝小中学生の通学路の交通指導をおこなっているグループに、運転者の交通安全意識を啓発する幟旗を配布し、毎朝幟旗を掲げてもらい交通指導に役立ててた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通安全を呼びかける幟旗は、地区の青少年育成協議会が夏休み中に大淀の子供達より募集した、「夏のおもいで」絵はがきの絵を刷込み作製した。 ・幟旗は50枚作成し交通指導グループに配布している。 											
	 											
事業費	122,375円											
対象者	大淀地域内登下校見守りグループ											
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配布自治会他</td> <td>14</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>枚数</td> <td>32枚</td> <td>28枚</td> </tr> </tbody> </table> <p>事業内容に応じて男女別や年代別データ</p>			年度	令和4年度	令和2年度	配布自治会他	14	14	枚数	32枚	28枚
年度	令和4年度	令和2年度										
配布自治会他	14	14										
枚数	32枚	28枚										
住民の声(アンケートの結果等)	<ul style="list-style-type: none"> ・幟旗は交通安全の文字だけでなく、大淀地区青少協主催で応募のあった生徒・児童が描いた夏のおもいで絵が印刷してあり、大変親しみやすくなっている。 											

自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握	B	B	2年前配布の幟旗が破損しており、新しい旗の要望有	広報	事業の周知	B	B	おおよど元気だよりにて広報
	住民の参加	B	B	自治会、登下校見守り隊が活用		事業の効果	課題解決への作用	B	B
効果的・効率的な取り組み	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	B	B	大淀地区青少協主催の夏の絵コンテストの作品をプリントしている。			住民の満足度	B	B
	各種団体との連携	B	B	自治会、登下校見守り隊に配布	事業継続の必要性				有・ <input type="radio"/>
良かった点・改善点等	<良かった点や改善した点等> 生徒・児童が描いた「夏のおもいで」の絵を幟旗に印刷した。								
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>							未・済	
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>							未・済	

「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。


事業名	生活安全ネットワーク事業	実施年数	11年目												
事業期間	開始：平成24年度	終了： 年度													
地域魅力発信プランとの関連	天神の森に 笑顔と元気あふれるまち・・・おおよど ・思いやりの心で、いきいきと快適に暮らせるまち ・「あなたのその一声」が作る安全で安心して暮らせるまち ・大淀の歴史・文化を誇りに思い、故郷を愛する心を育むまち														
目的 (期待される効果)	地域住民が安全で安心して暮らせる大淀地区を目指す。														
事業内容・手段	2月18日(土)第10回大淀地域生活安全連絡会議を大淀地域事務所2階会議室にて開催した。 1. 講和(宮崎南警察署大坪交番) ・地区の犯罪の発生状況と防犯体制について ・地区の交通事故発生状況と交通安全について 2. 関係団体の活動状況 ・大淀中学校、大淀小学校、古城小学校の報告 3. 討議・・・安全で安心して暮らせるまちづくりのために (参加団体) 大坪交番、交通安全協会、自治会連合会、地区社協、公民館連絡協議会、民児協、青少協、老人クラブ、体育会、青少年指導員、包括支援センター 各自治会、大淀中学校、大淀小学校、古城小学校の先生・各学校PTA、														
事業費	9,300円														
対象者	防犯関係諸団体														
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>25名</td> <td>0名</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>7名</td> <td>6名</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>32名</td> <td>6名</td> </tr> </tbody> </table> 事業内容に応じて男女別や年代別データ			年 度	令和4年度	令和3年度	一般参加者	25名	0名	スタッフ	7名	6名	合計	32名	6名
年 度	令和4年度	令和3年度													
一般参加者	25名	0名													
スタッフ	7名	6名													
合計	32名	6名													
住民の声(アンケートの結果等)	・小中学生を通学時の交通事故から守るための話し合いが活発に行われており、有意義な会合であった。														



自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握	B	B		広報	事業の周知	B	B	おおよど元気だよりにて広報
	住民の参加	B	B	自治会や地域の団体が参加した。		事業の効果	課題解決への作用	B	B
効果的・効率的な取組み	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	B	B	小中学生の安全確保について話あった。			住民の満足度	B	B
	各種団体との連携	B	B	多くの自治会や地域の団体が参加した。	事業継続の必要性				有・無
良かった点・改善点等		<良かった点や改善した点等>							
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>								
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>								

「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。


事業名	見守り活動資機材整備事業	実施年数	2年目												
事業期間	開始：令和3年度	終了：													
地域魅力発信プランとの関連	<p>天神の森に 笑顔と元気あふれるまち・・・おおよど</p> <ul style="list-style-type: none"> ・思いやりの心で、いきいきと快適に暮らせるまち ・「あなたのその一声」がつくる安全で安心して暮らせるまち ・大淀の歴史・文化を誇りに思い、故郷を愛する心を育むまち 														
目的 (期待される効果)	大淀地区で、小中学生の見守り活動を行う者に資機材を貸与し、交通安全活動等の充実を図る。														
事業内容・手段	<p>大淀地区内の小中学生の見守り活動を行う者に対し、耐寒用のウインドブレーカーと黄色の手袋を貸与し、地区内の交通安全活動等の更なる充実を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・耐寒用ウインドブレーカー 100枚 活動者69枚 + 予備31枚 ・黄色の手袋 100組 活動者69組 + 予備31組 <p>令和4年3月に完成し、各地区の見守り隊に配布中</p> 														
事業費	401,500円														
対象者	大淀地域住民														
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>0人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>6人</td> <td>6人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>6人</td> <td>6人</td> </tr> </tbody> </table> <p>事業内容に応じて男女別や年代別データ</p>			年 度	令和4年度	令和3年度	一般参加者	0人	0人	スタッフ	6人	6人	合計	6人	6人
年 度	令和4年度	令和3年度													
一般参加者	0人	0人													
スタッフ	6人	6人													
合計	6人	6人													
住民の声(アンケートの結果等)	朝の寒い日には防寒対策になりたすかる～とのこと。														

自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握	B	B	防寒対策が望まれていた。	広報	事業の周知	B	B	おおよど元気だよりにて広報
	住民の参加	B	B	見守り隊に貸与している。		事業の効果	課題解決への作用	B	B
効果的・効率的な取組み	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	B	B	見守り従事者に貸与している。			住民の満足度	B	
	各種団体との連携	B	B	見守り隊に貸与している。	事業継続の必要性				有・無
良かった点・改善点等	<良かった点や改善した点等>								
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>							未・済	
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>							未・済	

「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

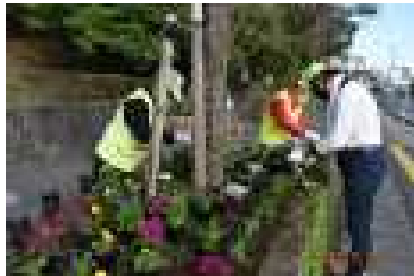
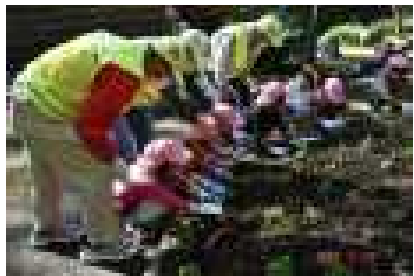
[2] 環境に係る事業

事業名	「EM菌培養液」活用事業	実施年数	10年目												
事業期間	開始：平成25年度	終了：	年度												
地域魅力発信プランとの関連	天神の森に 笑顔と元気あふれるまち・・・おおよど ・思いやりの心で、いきいきと快適に暮らせるまち ・「あなたのその一声」が作る安全で安心して暮らせるまち ・大淀の歴史・文化を誇りに思い、故郷を愛する心を育むまち														
目的 (期待される効果)	自然素材である「EM菌」の活性化液を培養し、大淀地域への普及を図りその水質浄化作用を利用して、きれいな下水道、河川に変えていく。														
事業内容・手段	水質浄化作用があるとされている「EM菌」(有用微生物群)を培養した“活性化液”を作り、それを活用して、プールの浄化、清掃を行う。 学校プールの浄化活動 大淀小学校、古城小学校のプール浄化 ・4月に活性化液作り(4月15日、22日) ・4月、5月に活性化液投入(4月22日、5月2日) ・5月にプール清掃(5月23日、27日) ・8月、9月に活性化液作り(8月26日、9月2日) ・9月に活性化液投入(来春まで水張り)(9月2日、8日)														
															
事業費	27,745円														
対象者	大淀小学校、古城小学校														
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>199人</td> <td>44人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>45人</td> <td>38人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>244人</td> <td>82人</td> </tr> </tbody> </table> 事業内容に応じて男女別や年代別データ			年度	令和4年度	令和3年度	一般参加者	199人	44人	スタッフ	45人	38人	合計	244人	82人
年度	令和4年度	令和3年度													
一般参加者	199人	44人													
スタッフ	45人	38人													
合計	244人	82人													
住民の声(アンケートの結果等)	プール清掃が簡単にできる。														

自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握	B	B	小学校から要望有	広報	事業の周知	B	B	おおよど元気だよりにて広報
	住民の参加	B	B	大淀小、古城小の児童と一緒に実施している		事業の効果	課題解決への作用	B	B
効果的・効率的な取組み	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	B	B	J A 高岡より E M 菌を購入し活用している			住民の満足度	B	B
	各種団体との連携	B	B	大淀小学校 古城小学校	事業継続の必要性				有・無
良かった点・改善点等	<良かった点や改善した点等>								
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>							未・済	
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>							未・済	



「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

事業名	花と緑のまちづくり事業	実施年数	7年目												
事業期間	開始：平成28年度	終了：	年度												
地域魅力発信プランとの関連	天神の森に 笑顔と元気あふれるまち・・・おおよど ・思いやりの心で、いきいきと快適に暮らせるまち ・「あなたのその一声」が作る安全で安心して暮らせるまち ・大淀の歴史・文化を誇りに思い、故郷を愛する心を育むまち														
目的 (期待される効果)	花と緑の植栽を通じて、大淀の街並みを綺麗に維持していく活動を押し進め、この地域に生活する豊かさを向上させる。														
事業内容・手段	花と緑のまちづくり活動の取り掛かりとして、地域の方が参加する花の寄せ植え教室を開催した。 ・寄せ植え教室(3月9日(木))・・・71人参加 大坪保育園・キララ保育園・古城認定こども園の年長さんが春の花を植え付けた。 ・天神山公園の花壇を地域の方と綺麗に整地し、市の景観課花いっぱい推進事業に花を、きらら保育園の園児さんとたのしく植え付けた。 春)草取り・耕地；5月12日、施肥；5月18日、 花植栽；5月25日 秋)草取り・耕地；11月2日、施肥；11月9日、 花植栽；11月24日、														
	 														
事業費	103,570円														
対象者	大淀地域住民														
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>111人</td> <td>78人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>49人</td> <td>51人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>160人</td> <td>129人</td> </tr> </tbody> </table> <p>事業内容に応じて男女別や年代別データ</p>			年度	令和3年度	令和3年度	一般参加者	111人	78人	スタッフ	49人	51人	合計	160人	129人
年度	令和3年度	令和3年度													
一般参加者	111人	78人													
スタッフ	49人	51人													
合計	160人	129人													
住民の声(アンケートの結果等)	寄せ植え教室は、コロナ感染防止のため園児さん対象に3園を実施した。 綺麗です～と喜んでおられた(後日写真をおくってもらった。) 天神山花壇の植栽には、きらら保育園の園児さんが毎回手伝いに来てもらえるようになり、みんな元気いっぱいである。														

自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握	B	B		広報	事業の周知	B	B	おおよど元気だよりにて広報
	住民の参加	B	B	きらら保育園の園児さんが花の植栽のお手伝いをしてくれる。		事業の効果	課題解決への作用	B	B
効果的・効率的な取り組み	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	B	B	天神山の花壇の植栽を行っている。			住民の満足度	B	B
	各種団体との連携	B	B	他部会の部会員や、きらら保育園のお手伝いあり。	事業継続の必要性				有・無
良かった点・改善点等		<良かった点や改善した点等>							
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>								
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>								


「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

事業名	街路ごみ清掃事業	実施年数	3年目												
事業期間	開始：令和2年度	終了：	年度												
地域魅力発信プランとの関連	<p>天神の森に 笑顔と元気あふれるまち・・・おおよど</p> <ul style="list-style-type: none"> ・思いやりの心で、いきいきと快適に暮らせるまち ・「あなたのその一声」が作る安全で安心して暮らせるまち ・大淀の歴史・文化を誇りに思い、故郷を愛する心を育むまち 														
目的 (期待される効果)	大淀地区の環境美化を目的に、路上のごみ拾いを行う。														
事業内容・手段	<p>毎月の第3月曜日に朝(8時45分)から1時間程度、小中学生の通学路を中心に、路上のごみ拾いを行った。</p> <p>屋外作業であり、コロナウイルス感染に気を使いながら実施した、また7月は駅前祭りの翌朝に祭り会場のごみ拾いを行った。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>														
事業費	17,152円														
対象者	大淀地域住民														
参加者数 (内訳)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>0人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>114人</td> <td>86人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>114人</td> <td>86人</td> </tr> </tbody> </table> <p>事業内容に応じて男女別や年代別データ</p>			年度	令和4年度	令和3年度	一般参加者	0人	0人	スタッフ	114人	86人	合計	114人	86人
年度	令和4年度	令和3年度													
一般参加者	0人	0人													
スタッフ	114人	86人													
合計	114人	86人													
住民の声(アンケートの結果等)	<p>小中学生の通学路を中心に、京塚通、中村通、南駅前通りや地域事務所前通りの清掃も実施している。</p> <p>行きかう人は気持ちよく挨拶してくれる。</p>														

自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握	B	B	小中学生は通学路に落ちているゴミを見て、もっと綺麗な街を望んでいる	広報	事業の周知	B	B	おおよど元気だよりにて広報
	住民の参加	B	B			事業の効果	課題解決への作用	B	B
効果的・効率的な取組み	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	B	B	月1回の継続的な活動を実施している			住民の満足度	B	B
	各種団体との連携	B	B	来年度は、小中学校との活動を計画したい。	事業継続の必要性			有・無	
良かった点・改善点等	<良かった点や改善した点等> 地区内の小中学生による発表会「子供の声を聞く会」にて、通学路上にゴミが落ちている、もっと綺麗な街になってほしいとの声を受け、実施している。								
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>							未・済	
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>							未・済	

「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。


事業名	ゴミのポイ捨て禁止看板製作事業	実施年数	2回目												
事業期間	開始：平成23年度	終了：	年度												
地域魅力発信プランとの関連	<p>天神の森に 笑顔と元気あふれるまち・・・おおよど</p> <ul style="list-style-type: none"> ・思いやりの心で、いきいきと快適に暮らせるまち ・「あなたのその一声」が作る安全で安心して暮らせるまち ・大淀の歴史・文化を誇りに思い、故郷を愛する心を育むまち 														
目的 (期待される効果)	<p>ゴミのポイ捨て禁止看板、犬のふん持ち帰り看板を製作し、必要の箇所に設置する。</p>														
事業内容・手段	<p>大淀地区は昔に較べると、ゴミのポイ捨てなどの行為もだいぶ少なくなっているが、街灯のない場所や人通りの少ない場所に地域の環境を汚す行為がみられる。そこで、ポイ捨て禁止の看板を製作・設置し、そのような行為をしないよう広く知らしめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゴミのポイ捨て禁止看板・・・20枚 ・犬のふん持ち帰り看板・・・20枚 ・取付用の木柱・・・・・・30本 <p>令和5年2月に完成し、自治会を通じて 広報し、必要な自治会に配布している。</p> 														
事業費	142,450円														
対象者	大淀地区住民(各自治会)														
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和4年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>人</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>5人</td> <td>5人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>5人</td> <td>5人</td> </tr> </tbody> </table> <p>事業内容に応じて男女別や年代別データ</p>			年度	令和4年度	平成23年度	一般参加者	人	人	スタッフ	5人	5人	合計	5人	5人
年度	令和4年度	平成23年度													
一般参加者	人	人													
スタッフ	5人	5人													
合計	5人	5人													
住民の声(アンケートの結果等)	<p>最近ポイ捨てがあったので看板をすぐに立てますとのことであった。</p>														

自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握	B	B	ポイ捨ては少なくなったが無くなってはいない。	広報	事業の周知	B	B	おおよど元気だよりにて広報
	住民の参加	B	B	自治会を通じ地域に配布した。		事業の効果	課題解決への作用	B	B
効果的・効率的な取り組み	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	B	B	地区全体でまとめると製作できる数となる。			住民の満足度	B	B
	各種団体との連携	B	B	自治会を通じ地域に配布した。	事業継続の必要性				有・無
良かった点・改善点等		<良かった点や改善した点等>							
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>								
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>								

「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

[3] 伝統文化に係る事業

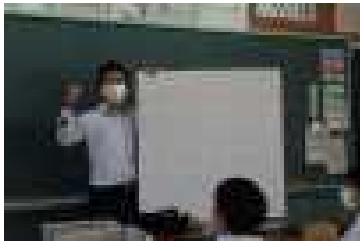

事業名	大淀マチオモイ帖制作事業	実施年数	2年目												
事業期間	開始：令和3年度	終了：													
地域魅力発信プランとの関連	<p>天神の森に 笑顔と元気あふれるまち・・・おおよど</p> <ul style="list-style-type: none"> ・思いやりの心で、いきいきと快適に暮らせるまち ・「あなたのその一声」が作る安全で安心して暮らせるまち ・大淀の歴史・文化を誇りに思い、故郷を愛する心を育むまち 														
目的 (期待される効果)	<p>大淀のむかしの生活の「記憶」を「記録」し、後世に伝え、ふるさとを愛する心を涵養するとともに、大淀の魅力を地区内外に発信する。</p>														
事業内容・手段	<p>大淀の古い生活の「記憶」の保存活動として、大淀マチオモイ帖を作成し、大淀地区の財産として「記録」する。なお、製作した大淀マチオモイ帖は一部販売し、事業収入に充てる。また、今回は特別記念号として、新たな第10集に今まで発行した第1集から第9集の全てを網羅して発行する。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 令和4年9月～11月：大淀地区出身者等から、第10集の原稿を募る。 * 11月：編集作業 * 令和5年2月：業者発注 * 3月：完成 														
															
事業費	827,200円														
対象者	大淀地域住民														
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>9人</td> <td>16人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>3人</td> <td>3人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>12人</td> <td>19人</td> </tr> </tbody> </table> <p>事業内容に応じて男女別や年代別データ</p>			年 度	令和4年度	令和3年度	一般参加者	9人	16人	スタッフ	3人	3人	合計	12人	19人
年 度	令和4年度	令和3年度													
一般参加者	9人	16人													
スタッフ	3人	3人													
合計	12人	19人													
住民の声(アンケートの結果等)	<p>購入し忘れていた第1集からの記事が入っており、ありがたいとの声が聞かれた。</p>														

自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握	A	A	地域の古い生活を楽しく思い出し大事にしている。	広報	事業の周知	B	B	元気だよりにて広報
	住民の参加	B	B	大淀出身者に寄稿をお願いしている。		事業の効果	課題解決への作用		
効果的・効率的な取組み	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	文化伝承部会にて取りまとめを行っている。			住民の満足度	B	B
	各種団体との連携	B	B	南宮崎ふれあいサロンの応援をもらっている。	事業継続の必要性				有・無
良かった点・改善点等		<良かった点や改善した点等>							
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>								
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>								

「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

[4] 地域再生に係る事業

事業名	夢を語ろう色紙作成事業	実施年数	2年目												
事業期間	開始：令和3年度	終了：	年度												
地域魅力発信プランとの関連	<p>天神の森に 笑顔と元気あふれるまち・・・おおよど</p> <ul style="list-style-type: none"> ・思いやりの心で、いきいきと快適に暮らせるまち ・「あなたのその一声」が作る安全で安心して暮らせるまち ・大淀の歴史・文化を誇りに思い、故郷を愛する心を育むまち 														
目的 (期待される効果)	卒業を目の前にした中学3年生に自分の夢を色紙に書いてもらい、クラスの中に掲示してクラス全員で夢を語り合う。														
事業内容・手段	<p>50文字程度を書ける色紙を中学校のクラス単位の枚数分作成する。 色紙を掲示するボードをクラス毎に製作する。</p> <p>色紙に自分の夢を書いてもらい、また3年生を教える先生にも同じく書いてもらい、ボードに掲示する。</p> <p>1月18日(水)色紙記入、掲示ボードにクラス全員の色紙を展示 3月16日(木)卒業式終了後、自宅に持ち帰る</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>														
事業費	97,328円														
対象者	大淀中学校3年生														
参加者数 (内訳)	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>183人</td> <td>180人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>3人</td> <td>3人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>181人</td> <td>183人</td> </tr> </tbody> </table> <p>事業内容に応じて男女別や年代別データ</p>			年度	令和4年度	令和3年度	一般参加者	183人	180人	スタッフ	3人	3人	合計	181人	183人
年度	令和4年度	令和3年度													
一般参加者	183人	180人													
スタッフ	3人	3人													
合計	181人	183人													
住民の声(アンケートの結果等)	<p>自分の今の将来の夢を思い思いに記述し、学校の思い出になると喜んでもらった。</p> <p>P T A 役員は、二十歳の集いに中学校の思い出として写真展示することを、計画されていた。</p>														

自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握	B	B	P T Aからの要望にて実施した。	広報	事業の周知	B	B	おおよど元気だよりにて広報
	住民の参加	B	B	大淀中学校3年生とP T A執行部が参加		事業の効果	課題解決への作用	B	B
効果的・効率的な取り組み	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	B	B	学校やP T Aとの関係を強くすることができた。			住民の満足度	B	B
	各種団体との連携				事業継続の必要性				有・無
良かった点・改善点等		<良かった点や改善した点等>							
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和4年8月・ ）> 中学生の想いを地域で共有できるよう、作成された色紙について、地域住民が目にする機会を設けられるよう検討してください。 <意見への対応> 中学生の色紙作成中の写真を撮り、事務所白板に掲示して皆さんに見てもらった。						対応	未・済	
	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）> <意見への対応>						対応	未・済	

「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

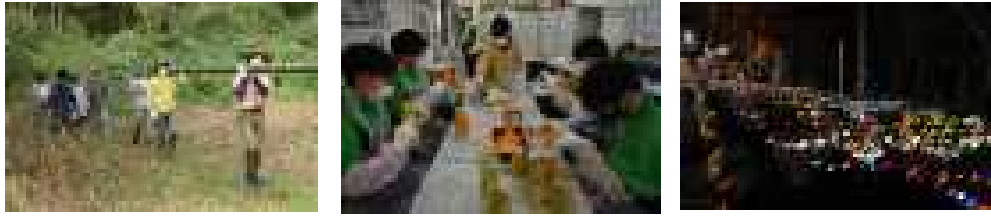
事業名	小学生に卒業記念品を贈ろう事業	実施年数	2年目												
事業期間	開始：令和3年度	終了：年度													
地域魅力発信プランとの関連	天神の森に 笑顔と元気あふれるまち・・・おおよど ・思いやりの心で、いきいきと快適に暮らせるまち ・「あなたのその一声」が作る安全で安心して暮らせるまち ・大淀の歴史・文化を誇りに思い、故郷を愛する心を育むまち														
目的 (期待される効果)	小学校の卒業記念に、卒業の年齢と同じ杉の木で作ったお守りを贈る。														
事業内容・手段	<p>県の森林組合から提供された6分割もしくは8分割された杉の断片をサンドペーパーで磨き上げ、蜜蝋にて艶出しを行う。</p> <p>紐を取付けた後、卒業式の日付を電熱こてで文字入れ、卒業を祝うメッセージとともに包装する。コロナ収束後は子ども達や両親と一緒に実施したい。</p> <p>2月15日(水) サンドペーパー磨き、蜜蝋にて艶出し 17日(金) 紐の取付け、飾り付け、文字入れ 20日(月) 文字入れ 24日(金) 卒業メッセージを入れて包装</p> <p>今回は竹灯籠の穴あけを手伝ってくれる工業高校インテリア科の学生さんにも贈呈した。</p>														
事業費	15,215円														
対象者	大淀小学校、古城小学校6年生、工業高校インテリア科3年生														
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>188人</td> <td>149人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>40人</td> <td>29人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>228人</td> <td>178人</td> </tr> </tbody> </table> <p>事業内容に応じて男女別や年代別データ</p>			年度	令和4年度	令和3年度	一般参加者	188人	149人	スタッフ	40人	29人	合計	228人	178人
年度	令和4年度	令和3年度													
一般参加者	188人	149人													
スタッフ	40人	29人													
合計	228人	178人													
住民の声(アンケートの結果等)	卒業式にて素敵な記念品を頂いたと感謝されている。														



自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握	B	B	木育として実施	広報	事業の周知	B	B	おおよど元気だよりにて広報
	住民の参加	B	B	小学校6年生、工業高校3年生に贈呈		事業の効果	課題解決への作用	B	B
効果的・効率的な取り組み	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	B	B	小学校やPTAとの関係を強くすることができた。			住民の満足度	B	B
	各種団体との連携				事業継続の必要性			有・無	
良かった点・改善点等		<良かった点や改善した点等>							
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>								
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>								

「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。


事業名	光フェスタ事業	実施年数	3年目												
事業期間	開始： 令和2年度	終了： 年度													
地域魅力発信 プランとの関連	<p>天神の森に 笑顔と元気あふれるまち・・おおよど</p> <ul style="list-style-type: none"> ・思いやりの心で、いきいきと快適に暮らせるまち ・「あなたのその一声」が作る安全で安心して暮らせるまち ・大淀の歴史・文化を誇りに思い、故郷を愛する心を育むまち 														
目的 (期待される効果)	<p>コロナウイルス感染が地域に暗い影を落とすなか、地域の住民を元気づける冬の祭りとして、街を明るく照らす光フェスタを開催する。</p>														
事業内容・手段	<p>大淀地域のお宝発掘・発展・発信事業である「大淀マチオモイ事業」が毎年11月に開催していたイルミネーションフェスタを光フェスタ事業として継承していく。</p> <p>本年度は、FabLab 宮崎と協力して天神山の竹林を活用した竹灯籠を飾り付けるイベントとまちづくり事務所のイルミネーションを実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年 10月～令和5年1月 竹灯籠の製作、飾り付け <ul style="list-style-type: none"> 10月；竹伐採、灯籠サイズに細断、竹煮（油取り） 11月～12月；竹煮後の乾燥、色塗り、穴あけ 12月末～1月初め；宮崎天満宮に竹灯籠を飾った ・令和4年 12月末～令和5年1月中 まちづくり事務所のイルミネーションの飾り付け点灯を実施した。 														
															
事業費	306,174円														
対象者	大淀地域住民														
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>- 般参加者</td> <td>136人</td> <td>132人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>128人</td> <td>135人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>264人</td> <td>267人</td> </tr> </tbody> </table> <p>事業内容に応じて男女別や年代別データ</p>			年 度	令和4年度	令和3年度	- 般参加者	136人	132人	スタッフ	128人	135人	合 計	264人	267人
年 度	令和4年度	令和3年度													
- 般参加者	136人	132人													
スタッフ	128人	135人													
合 計	264人	267人													
住民の声(アンケートの結果等)	<p>令和4年1月のUMKUDキにて竹灯籠制作展示が放映され、市の母子会より自分たちもやりたいとの申し入れがあり、7月に竹の提供・竹灯籠の色塗りの指導を行い、大変喜んで頂いた。</p> <p>工業高校や大淀中学校の生徒さんが、楽しそうに穴あけや色塗りを行っていた。</p>														

自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握	B	B		広報	事業の周知	B	B	おおよど元気だよりにて広報
	住民の参加	A	A	幼稚園・保育園、大淀中学校、工業高校の生徒さんに協力を頂いた。		事業の効果	課題解決への作用	B	B
効果的・効率的な取組み	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	B	B	まちの声掛けにて、色々な世代の支援をもらい竹灯籠は制作されている。			住民の満足度	B	B
	各種団体との連携	A	A	F a b L a b 宮崎、子ども達と協力して竹灯籠作りを行った	事業継続の必要性				有・無
良かった点・改善点等	<良かった点や改善した点等> 幼稚園・保育園の園児さんや中学生、高校生と一緒に竹灯籠を製作した								
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>								
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>								

「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

[5] その他の事業

事業名	情報活動推進事業	実施年数	14年目												
事業期間	開始：平成21年度	終了：年度													
地域魅力発信プランとの関連	天神の森に 笑顔と元気あふれるまち・・おおよど ・思いやりの心で、いきいきと快適に暮らせるまち ・「あなたのその一声」が作る安全で安心して暮らせるまち ・大淀の歴史・文化を誇りに思い、故郷を愛する心を育むまち														
目的 (期待される効果)	地域内の団体から発信される事業内容や案内等をコンパクトにまとめ、地域住民に的確な情報を提供し、まちづくり活動への理解と協力を促進する。														
事業内容・手段	情報誌 「おおよど元気だより」発行 参加団体 大淀地域まちづくり推進委員会、大淀地域自治区地域協議会・地域事務所、大淀公民館、大淀地区社会福祉協議会、大淀地区青少協(3月号に掲載) 発行回数 3回(7月号、11月号、3月号) 内容 5団体の事業案内と業務の紹介 他 形式 A4版 10頁/12頁 全カラー印刷 3回発行 編集 各団体で作成し、合同で編集作業にあたる。 配布 大淀地区自治会加入世帯(5,500部) 団体、事務所、公共機関、金融機関他(1,500部)														
															
事業費	687,500円														
対象者	大淀地域住民、地域の各種関係機関														
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>般参加者</td> <td>人</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>9人</td> <td>9人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>9人</td> <td>9人</td> </tr> </tbody> </table> 事業内容に応じて男女別や年代別データ			年度	令和4年度	令和3年度	般参加者	人	人	スタッフ	9人	9人	合計	9人	9人
年度	令和4年度	令和3年度													
般参加者	人	人													
スタッフ	9人	9人													
合計	9人	9人													
住民の声(アンケートの結果等)	参加5団体(3月号のみ6団体)が、地域住民にアピールしたい記事を見やすくまとめており、分かりやすい活動誌になっている。														

自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握				広報	事業の周知	A	A	元気だよりを年3回発行し、facebookにも掲載している
	住民の参加					課題解決への作用	B	B	
効果的・効率的な取組み	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	まちづくりの活動を広く広報している	事業の効果	住民の満足度	B	B	
	各種団体との連携	B	B	5～6団体の記事を掲載している。		事業継続の必要性		有・無	
良かった点・改善点等	<p><良かった点や改善した点等> 若者がスマホで簡単に閲覧できるよう、元気だよりの表紙にまちづくりfacebookのQRコードを表示している。</p>								
地域協議会からの意見への対応	<p><地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）></p> <p><意見への対応></p>						対応	未・済	
	<p><地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）></p> <p><意見への対応></p>						対応	未・済	

「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

事業名	まちづくり事務局整備事業	実施年数	1年目												
事業期間	開始：令和4年度	終了：令和2年度													
地域魅力発信プランとの関連	天神の森に 笑顔と元気あふれるまち・・・おおよど ・思いやりの心で、いきいきと快適に暮らせるまち ・「あなたのその一声」がつくる安全で安心して暮らせるまち ・大淀の歴史・文化を誇りに思い、故郷を愛する心を育むまち														
目的 (期待される効果)	各部会の運営をスムーズに行うのに必要な複写機等の機材他を準備する。														
事業内容・手段	まちづくり推進委員会事務局に機材を準備した。 複写機 リース料 パソコン3台 リース料 通信費 電話料 印刷機消耗品代 用紙代														
事業費	528,651円														
対象者	まちづくり推進委員会														
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>般参加者</td> <td>人</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>人</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>人</td> <td>人</td> </tr> </tbody> </table> 事業内容に応じて男女別や年代別データ			年度	令和4年度	令和3年度	般参加者	人	人	スタッフ	人	人	合計	人	人
年度	令和4年度	令和3年度													
般参加者	人	人													
スタッフ	人	人													
合計	人	人													
住民の声(アンケートの結果等)	まちづくりに必要な機材を準備し、効率的な運営が出来るようになった。														

自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握				広報	事業の周知	B	B	おおよど元気だよりにて広報
	住民の参加					事業の効果	課題解決への作用	A	A
効果的・効率的な取組み	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	事務局の円滑な運営が可能となっている			住民の満足度		
	各種団体との連携				事業継続の必要性				有・無
良かった点・改善点等		<良かった点や改善した点等>							
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>								
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（利和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>								

「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

事業名	報告会開催事業	実施年数	6年目												
事業期間	開始：平成29年度	終了：	年度												
地域魅力発信プランとの関連	<p>天神の森に 笑顔と元気あふれるまち・・・おおよど</p> <p>◎思いやりの心で、いきいきと快適に暮らせるまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「あなたのその一声」がつくる安全で安心して暮らせるまち ・大淀の歴史・文化を誇りに思い、故郷を愛する心を育むまち 														
目的 (期待される効果)	地域の住民に広く参加を呼びかけ、令和4年度の報告会を宮崎市民文化ホール・イベントホールにて開催する。														
事業内容・手段	<p>まちづくり推進委員会の令和3年度活動事業報告会を、宮崎市民文化ホール・イベントホールにて開催し、まちづくり活動内容の報告や講演会を行う予定であった。コロナ感染拡大により、当初予定していた開催日を夏休み明けに延期したが、感染が収束しないため中止を決定した。参加者の大半が高齢者と予想されるため、コロナ感染中の開催は難しいと判断した。</p> <p>当初予定(延期)： 6月26日(日) 13時～16時</p> <p>(中止)： 9月10日(日) 13時～16時</p>														
事業費	12,370円														
対象者	大淀地域住民														
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>般参加者</td> <td>0人</td> <td>125人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>12人</td> <td>10人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>12人</td> <td>135人</td> </tr> </tbody> </table> <p>事業内容に応じて男女別や年代別データ</p>			年 度	令和4年度	令和3年度	般参加者	0人	125人	スタッフ	12人	10人	合 計	12人	135人
年 度	令和4年度	令和3年度													
般参加者	0人	125人													
スタッフ	12人	10人													
合 計	12人	135人													
住民の声(アンケートの結果等)	まちづくり委員からは、まちづくりのPRのためにはコロナ感染の合間に、無理してでもやったほうが良かったのではとの意見を頂いた。														

自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握				広報	事業の周知	B	B	おおよど元気だよりにて広報
	住民の参加		B	地域の方に参加を呼びかけていた。		事業の効果	課題解決への作用		B
効果的・効率的な取組み	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	まちづくりの活動を広く地域の方に知って頂く機会である。			住民の満足度		B
	各種団体との連携				事業継続の必要性				有・無
良かった点・改善点等		<良かった点や改善した点等>							
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>							未・済	
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>							未・済	

「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

事業別収支計算書

大淀地域自治区
大淀地域まちづくり推進委員会

事業名	小学生のための通学路防災・安全確認講座実施事業(大淀小学校)
-----	--------------------------------

(1) 収入の部

(単位：円)

番号	項 目	金 額	備 考
1	基礎交付金	107,950	
2	繰越金	0	
	合計(A)	107,950	

(2) 支出の部

(単位：円)

番号	科 目	金 額	内 訳
1	需用費	68,250	地図製作料 52580円 消耗品費(付箋他代) 11,350円 参加者お茶代 4,320円
2	役務費	670	ボランティア保険料 20人×28円 振込手数料 110円
3	報償費	8,000	SVC宮崎8人参加
4			
	合計(B)	76,920	

収支差額(A) - (B)	31,030
---------------	--------

事業別収支計算書

大淀地域自治区
大淀地域まちづくり推進委員会

事業名	小学生のための通学路防災・安全確認講座事業（古城小学校）
-----	------------------------------

（１）収入の部

（単位：円）

番号	項 目	金 額	備 考
1	基礎交付金	54,670	
2	繰越金	0	
4	合計（A）	54,670	

（２）支出の部

（単位：円）

番号	科 目	金 額	内 訳
1	需用費	9,680	印刷代他 9,680円
2	役務費	0	ボランティア行事用保険料
3			
	合計（B）	9,680	

収支差額（A） - （B）	44,990
---------------	--------

事業別収支計算書

大淀地域自治区
大淀地域まちづくり推進委員会

事業名	災害時用備蓄品の整備事業
-----	--------------

(1) 収入の部

(単位：円)

番号	項目	金額	備考
1	基礎交付金	13,680	
2	繰越金	137,520	
	合計(A)	151,200	

(2) 支出の部

(単位：円)

番号	科目	金額	内訳
1	需用費	137,520	携帯おにぎり 103,680円 ミネラルウォーター 31,200円 トイレトペーパー 2,640円
	合計(B)	137,520	

収支差額(A) - (B)	13,680
---------------	--------

事業別収支計算書

大淀地域自治区
大淀地域まちづくり推進委員会

事業名	中学生のための防災講座実施事業
-----	-----------------

(1) 収入の部

(単位：円)

番号	項 目	金 額	備 考
1	基礎交付金	1,600	
2	繰越金	0	
	合計 (A)	1,600	

(2) 支出の部

(単位：円)

番号	科 目	金 額	内 訳
1	需用費	1,658	食糧費お茶代1658円
2			
	合計 (B)	1,658	

収支差額 (A) - (B)	58
--------------------	----

事業別収支計算書

大淀地域自治区
大淀地域まちづくり推進委員会

事業名	小学生親子のための防災講座実施事業
------------	-------------------

(1) 収入の部

(単位：円)

番号	項目	金額	備考
1	基礎交付金	121,300	
2	繰越金	0	
	合計(A)	121,300	

(2) 支出の部

(単位：円)

番号	科目	金額	内訳
1	需用費	115,407	食糧費 5,407円 スタンプラリー景品代 88,000円 スタンプラリー用紙印刷代22,000円
2	役務費	560	ボランティア行事保険560円
	合計(B)	115,967	

収支差額(A) - (B)	5,333
---------------	-------

事業別収支計算書

大淀地域自治区
大淀地域まちづくり推進委員会

事業名	大淀ブルーパトロール隊巡回事業
-----	-----------------

(1) 収入の部

(単位：円)

番号	項目	金額	備考
1	基礎交付金	470,480	
2	繰越金	0	
	合計 (A)	470,480	

(2) 支出の部

(単位：円)

番号	科目	金額	内訳
1	需用費	33,463	燃料費 (リース車ガソリン代) 29,899円 食糧費(お茶代) 3,564円
2	役務費	19,360	保険料 (550円×35名)+110=19,360円
3	使用料及び賃借料	335,280	巡回車リース料27940円×12ヶ月分=335,280円
	合計 (B)	388,103	

収支差額 (A) - (B)	82,377
----------------	--------

事業別収支計算書

大淀地域自治区
大淀地域まちづくり推進委員会

事業名	AED・自動体外式除細動器のブルパト車搭載事業
-----	-------------------------

(1) 収入の部

(単位 : 円)

番号	項 目	金 額	備 考
1	基礎交付金	82,464	
2	繰越金	0	
	合計 (A)	82,464	

(2) 支出の部

(単位 : 円)

番号	科 目	金 額	内 訳
1	使用料及び賃借料	77,880	AEDリース料 77,880円
2			
3			
	合計 (B)	77,880	

収支差額 (A) - (B)	4,584
--------------------	-------

事業別収支計算書

大淀地域自治区
大淀地域まちづくり推進委員会

事業名	通学路安全推進幟旗作製事業
-----	---------------

(1) 収入の部

(単位 : 円)

番号	項 目	金 額	備 考
1	基礎交付金	122,375	
2	繰越金	0	
	合計 (A)	122,375	

(2) 支出の部

(単位 : 円)

番号	科 目	金 額	内 訳
1	需用費	122,375	ポンジ2000円 × 50本 = 100,000円 ポール450円 × 25本 = 11,250円 消費税 11,125円
2			
	合計 (B)	122,375	

収支差額 (A) - (B)	0
--------------------	---

事業別収支計算書

大淀地域自治区
大淀地域まちづくり推進委員会

事業名	生活安全ネットワーク事業
-----	--------------

(1) 収入の部

(単位 : 円)

番号	項 目	金 額	備 考
1	基礎交付金	5,000	
2	繰越金	0	
	合計 (A)	5,000	

(2) 支出の部

(単位 : 円)

番号	科 目	金 額	内 訳
1	需用費	9,300	食糧費お茶代 2,700円 横断幕代 6,600円
2			
	合計 (B)	9,300	

収支差額 (A) - (B)	4,300
--------------------	-------

事業別収支計算書

大淀地域自治区

大淀地域まちづくり推進委員会

事業名	見守り活動資機材整備事業
-----	--------------

(1) 収入の部

(単位 : 円)

番号	項 目	金 額	備 考
1	基礎交付金	346,500	
2	繰越金	0	
	合計 (A)	346,500	

(2) 支出の部

(単位 : 円)

番号	科 目	金 額	内 訳
1	需用費	401,500	ジャケット代 379,500円 手袋 22,000円
2			
	合計 (B)	401,500	

収支差額 (A) - (B)	55,000
--------------------	--------

事業別収支計算書

大淀地域自治区
大淀地域まちづくり推進委員会

事業名	「EM菌培養液」活用事業
-----	--------------

(1) 収入の部

(単位：円)

番号	項目	金額	備考
1	基礎交付金	28,020	
2	繰越金	0	
	合計(A)	28,020	

(2) 支出の部

(単位：円)

番号	科目	金額	内訳
1	需用費	24,000	消耗品費 (EM菌活性液) 24,000円
	役務費	3,745	保険料 (560 × 6回 = 3,360円) 振込手数料 385円
	合計(B)	27,745	

収支差額(A) - (B)	275
---------------	-----

事業別収支計算書

大淀地域自治区
大淀地域まちづくり推進委員会

事業名	花と緑のまちづくり事業
-----	-------------

(1) 収入の部

(単位：円)

番号	項目	金額	備考
1	基礎交付金	111,360	
2	負担金	0	
3	繰越金	0	
	合計(A)	111,360	

(2) 支出の部

(単位：円)

番号	科目	金額	内訳
1	需用費	99,880	花の苗代 71,000円 花壇整地資機材 16,077円 食糧費(お茶代) 12,803円
2	役務費	3,690	保険料(560円×6 = 3,360円) 振込手数料110円×3 = 330円
	合計(B)	103,570	

収支差額(A) - (B)	7,790
---------------	-------

事業別収支計算書

大淀地域自治区
大淀地域まちづくり推進委員会

事業名	街路ごみ清掃事業
-----	----------

(1) 収入の部

(単位：円)

番号	項目	金額	備考
1	基礎交付金	19,560	
2	繰越金	0	
	合計(A)	19,560	

(2) 支出の部

(単位：円)

番号	科目	金額	内訳
1	需用費	9,497	食糧費(お茶代) 9497円
2	役務費	7,655	保険料560円×12回=6,720円 振込手数料 935円
	合計(B)	17,152	

収支差額(A) - (B)	2,408
---------------	-------

事業別収支計算書

大淀地域自治区
大淀地域まちづくり推進委員会

事業名	ゴミのポイ捨て禁止看板製作事業
-----	-----------------

(1) 収入の部

(単位：円)

番号	項 目	金 額	備 考
1	基礎交付金	142,450	
2	繰越金	0	
	合計 (A)	142,450	

(2) 支出の部

(単位：円)

番号	科 目	金 額	内 訳
1	需用費	142,450	ポイ捨て禁止プレート2,450円×20 = 49,000円 犬のふん持ち帰り2,700円×20 = 54,000円 取付用木柱 550円×30 = 16,500 諸経費 10,000円 消費税 12,950円
2			
	合計 (B)	142,450	

収支差額 (A) - (B)	0
----------------	---

事業別収支計算書

大淀地域自治区
大淀地域まちづくり推進委員会

事業名	大淀マチオモイ帖制作事業
-----	--------------

(1) 収入の部

(単位：円)

番号	項 目	金 額	備 考
1	基礎交付金	782,300	
2	繰越金	0	
3	販売収入	46,500	
	合計(A)	828,800	

(2) 支出の部

(単位：円)

番号	科 目	金 額	内 訳
1	需用費	827,200	マチオモイ帖第10集作成料 827,200円
	合計(B)	827,200	

収支差額(A) - (B)	1,600
---------------	-------

事業別収支計算書

大淀地域自治区
大淀地域まちづくり推進委員会

事業名	夢を語ろう色紙作成事業
-----	-------------

(1) 収入の部

(単位：円)

番号	項目	金額	備考
1	基礎交付金	91,000	
2	繰越金	0	
	合計(A)	91,000	

(2) 支出の部

(単位：円)

番号	科目	金額	内訳
1	需用費	97,328	色紙作成料 97,328円
2			
	合計(B)	97,328	

収支差額(A) - (B)	6,328
---------------	-------

事業別収支計算書

大淀地域自治区
大淀地域まちづくり推進委員会

事業名	小学生に卒業記念品を贈ろう事業
-----	-----------------

(1) 収入の部

(単位：円)

番号	項目	金額	備考
1	基礎交付金	11,740	
2	繰越金	0	
	合計(A)	11,740	

(2) 支出の部

(単位：円)

番号	科目	金額	内訳
1	需用費	13,985	資機材(デコレーション他) 11,285円 食糧費(お茶代) 2,700円
2	役務費	1,230	保険料560円×2回 込手数料110円
	合計(B)	15,215	

収支差額(A) - (B)	3,475
---------------	-------

事業別収支計算書

大淀地域自治区
大淀地域まちづくり推進委員会

事業名	光フェスタ事業
-----	---------

(1) 収入の部

(単位：円)

番号	項目	金額	備考
1	基礎交付金	258,935	
2	繰越金	104,000	
	合計(A)	362,935	

(2) 支出の部

(単位：円)

番号	科目	金額	内訳
1	需要費	290,342	竹灯笼作製資機材 49,752円 LEDライト 140,398円 食糧費(お茶代) 47,135円 イルミネーション資機材 53,057円
2	役務費	7,610	保険料560円×13回=7,280円 振込手数料110円×3=330円
3	使用料及び賃借料	8,222	竹煮用鍋レンタル代 8,222円
4			
	合計(B)	306,174	

収支差額(A) - (B)	56,761
---------------	--------

事業別収支計算書

大淀地域自治区
大淀地域まちづくり推進委員会

事業名	情報活動推進事業
-----	----------

(1) 収入の部

(単位：円)

番号	項目	金額	備考
1	基礎交付金	267,967	
2	繰越金	452,533	
	合計(A)	720,500	

(2) 支出の部

(単位：円)

番号	科目	金額	内訳
1	需用費	687,500	おおよど元気だより(40号)印刷費 258,500円 おおよど元気だより(41号)印刷費 214,500円 おおよど元気だより(42号)印刷費 214,500円
	合計(B)	687,500	

収支差額(A) - (B)	33,000
---------------	--------

事業別収支計算書

大淀地域自治区
大淀地域まちづくり推進委員会

事業名	まちづくり推進委員会事務局整備事業
-----	-------------------

(1) 収入の部

(単位：円)

番号	項 目	金 額	備 考
1	基礎交付金	547,333	
2	繰越金		
	雑収入	17,783	コピー使用料・銀行利息
	合計(A)	565,116	

(2) 支出の部

(単位：円)

番号	科 目	金 額	内 訳
1	需用費	179,612	事務用品 73,792円 トナー代 72,600円 マスター・インク代 33,220円
2	役務費	100,116	通信費 99,446円 保険料 670円
3	使用料及び賃借料	248,923	コピー使用料89,605円 PCリース料 159,318円
4	備品購入費		
	合計(B)	528,651	

収支差額(A) - (B)	36,465
---------------	--------

事業別収支計算書

大淀地域自治区
大淀地域まちづくり推進委員会

事業名	報告会開催事業
-----	---------

(1) 収入の部

(単位：円)

番号	項目	金額	備考
1	基礎交付金	68,200	
2	繰越金	0	
	合計(A)	68,200	

(2) 支出の部

(単位：円)

番号	科目	金額	内訳
1	需用費		
2	使用料及び賃借料	12,370	会場使用料 4580円 ンセル使用料7,790円
3	役務費		
4	報償費		
	合計(B)	12,370	

収支差額(A) - (B)	55,830
---------------	--------

積立金管理状況報告書

大淀地域自治区
大淀地域まちづくり委員会

積立金名称	災害時対応積立金
-------	----------

(3) 収入の部

(単位：円)

番号	項目	金額	備考
1	前年度積立額	3,000,989	目標額 3,000千円
2	積立額	0	
3	取崩額	0	
4	貯金利息	24	
5	合計	3,001,013	

宮崎市地域コミュニティ活動交付金繰越届出書

令和5年 5月 30日

宮崎市長 清山 知憲 殿

宮崎市大坪町西六月2211番地1
大淀地域まちづくり推進委員会
会 長 杉尾 泰弘
0985-50-2008

令和5年1月12日付けで交付決定のありました地域コミュニティ活動交付金については、決算において181,245円の残金があり、繰越金として次年度への会計へ繰り越しますので、届け出ます。

繰越金内訳書

基礎交付金	181,245円
特例交付金	0円

添付書類

令和4年度収支決算書

令和4年3月24日

令和4年度 大淀地域まちづくり推進委員会への意見書 [事業計画]

大淀地域自治区地域協議会
会長 中川 雄一

令和4年度の大淀地域自治区の地域まちづくり事業計画及び収支予算について、地域コミュニティの活性化及び地域再生に資するものと認められますので、承認いたします。

なお、承認に際し、下記の意見がありましたので、対応を検討いただきますようお願いいたします。

また、事業計画に変更等が生じた場合には、本協議会への事前の協議が必要となりますので、ご留意いただきますようお願いいたします。

記

1. 総括

大淀地域自治区地域協議会(令和3年度第6回 令和4年3月23日)は、大淀地域まちづくり推進委員会より当協議会の審議に託された「令和4年度地域コミュニティ活動交付金 事業計画(案)及び収支予算(案)」をここに承認します。

新型コロナウイルス感染症の収束が見えず、事業の構築に苦慮しているものと思われませんが、地域の関係団体と連携し、計画どおりに事業を実施してください。

なお、事業の実施にあたっては、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を十分に講じてください。

2. 事業の推進体制

事業を実施する上で、様々な団体と連携することは、より大きな効果が期待できます。

特に、地域と学校、PTAの三者連携は、今後の地域活動を担っていく若い世代を育てるといふ観点からも特に有効と考えられますので、十分連携し、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を十分に講じた上で事業を実施してください。

3. 各事業への意見(意見のある事業のみ記載)

特にありません。

4. その他

特にありません。

令和4年度 大淀地域まちづくり推進委員会への意見書〔事業計画変更〕

大淀地域自治区地域協議会
会長 井俣 徹

令和4年度の大淀地域自治区の地域まちづくり事業計画及び収支予算について、地域コミュニティの活性化及び地域再生に資するものと認められますので、承認いたします。

なお、承認に際し、下記の意見がありましたので、対応を検討いただきますようお願いいたします。

また、事業計画に変更等が生じた場合には、本協議会への事前の協議が必要となりますので、ご留意いただきますようお願いいたします。

記

1. 総括

大淀地域自治区地域協議会(第1回 令和4年4月27日)は、大淀地域まちづくり推進委員会より当協議会の審議に託された「令和4年度地域コミュニティ活動交付金 変更事業計画(案)及び変更収支予算(案)」をここに承認します。

地域の関係団体と連携し、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を十分に講じたうえで、計画どおりに事業を実施してください。

2. 事業の推進体制

地域のニーズを把握し、事業の充実と改善を図りながら、幅広い分野の事業を実施されるよう努めてください。

地域の課題が高度化する中で、地域まちづくり推進委員会の主体的な取り組みに加え、地域と学校、PTAの三者が連携した取り組みも広がり、事業の合理化や実効性の向上にも寄与していることから、今後も取り組みの進展を期待しています。

3. 各事業への意見(意見のある事業のみ記載)

特にありません。

4. その他

引き続き、大淀地域まちづくり推進委員会の活動を地域住民に周知し、地域のまちづくりに対する住民の認識を高めていけるよう啓発活動に努めてください。

令和4年度 大淀地域まちづくり推進委員会への意見書 [事業計画変更]

大淀地域自治区地域協議会
会長 井俣 徹

大淀地域自治区地域協議会(令和4年度第3回 書面協議)は、大淀地域まちづくり推進委員会より当協議会の審議に託された「令和4年度地域コミュニティ活動交付金変更事業計画(案)及び変更収支予算(案)」に同意します。

また、事業計画に変更等が生じた場合には、本協議会への事前の協議が必要となりますので、ご留意いただきますようお願いいたします。

記

1. 総括

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、事業の構築・実施に苦慮しているものと思われませんが、地域の関係団体と連携し、少しでも事業の効果が上がるよう十分に検討してください。

2. 事業の推進体制

特にありません。

3. 各事業への意見(意見のある事業のみ記載)

事業名	意見
通学路安全推進幟旗作製事業	計画どおり実施してください。
夢を語ろう色紙作成事業	中学生の想いを地域で共有できるよう、作成された色紙について、地域住民が目にする機会を設けられるよう検討してください
小学生に卒業記念品を贈ろう事業	計画どおり実施してください。
大淀マチオモイ帖製作事業	計画どおり実施してください。

4. その他

引き続き、大淀地域まちづくり推進委員会の活動を地域住民に周知し、地域のまちづくりに対する住民の認識を高めていけるよう啓発活動に努めてください。

令和4年度 大淀地域まちづくり推進委員会への意見書 [事業計画変更]

大淀地域自治区地域協議会
会長 井俣 徹

大淀地域自治区地域協議会(第4回 令和4年10月26日)は、大淀地域まちづくり推進委員会より当協議会の審議に託された「大淀まちづくり推進委員会 令和4年度地域コミュニティ活動交付金事業収支予算(案)及び事業計画(案)の変更」に同意します。

また、事業計画に変更等が生じた場合には、本協議会への事前の協議が必要となりますので、ご留意いただきますようお願いいたします。

記

1. 総括

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、事業の構築・実施に苦慮しているものと思われませんが、地域の関係団体と連携し、少しでも事業の効果が上がるよう十分に検討してください。

2. 事業の推進体制

多くの地域住民がまちづくりに関わることができるよう、事業の周知をお願いいたします。

3. 各事業への意見(意見のある事業のみ記載)

事業名	意見
中学生のための防災講座実施事業	計画どおり実施してください。
小学生の親子のための防災講座実施事業	計画どおり実施してください。
生活安全ネットワーク事業	計画どおり実施してください。
ごみのポイ捨て禁止看板製作事業	計画どおり実施してください。
通学路安全推進幟旗作製事業	計画どおり実施してください。
夢を語ろう色紙作成事業	計画どおり実施してください。
小学生に卒業記念品を贈ろう事業	計画どおり実施してください。
大淀マチオモイ帖製作事業	計画どおり実施してください。

4. その他

引き続き、大淀地域まちづくり推進委員会の活動を地域住民に周知し、地域のまちづくりに対する住民の認識を高めていけるよう啓発活動に努めてください。

令和4年度 大淀地域まちづくり推進委員会への意見書 [事業計画変更]

大淀地域自治区地域協議会
会長 井俣 徹

大淀地域自治区地域協議会(第5回 令和4年12月21日)は、大淀地域まちづくり推進委員会より当協議会の審議に託された「大淀まちづくり推進委員会 令和4年度地域コミュニティ活動交付金事業収支予算(案)及び事業計画(案)の変更」に同意します。

また、事業計画に変更等が生じた場合には、本協議会への事前の協議が必要となりますので、ご留意いただきますようお願いいたします。

記

1. 総括

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、事業の構築・実施に苦慮しているものと思われませんが、地域の関係団体と連携し、少しでも事業の効果が上がるよう十分に検討してください。

2. 事業の推進体制

多くの地域住民がまちづくりに関わることができるよう、事業の周知をお願いいたします。

3. 各事業への意見(意見のある事業のみ記載)

事業名	意見
見守り活動資機材整備事業	計画どおり実施してください。

4. その他

引き続き、大淀地域まちづくり推進委員会の活動を地域住民に周知し、地域のまちづくりに対する住民の認識を高めていけるよう啓発活動に努めてください。

令和4年度 大淀地域まちづくり推進委員会への意見書 [事業実施報告]

大淀地域自治区地域協議会
会長 井俣 徹

令和4年度の大淀地域自治区の地域まちづくり事業実施報告及び収支決算について、事業計画及び収支予算に沿って適正に執行されていきましたので、全員一致により、承認いたします。なお、承認に際し、下記の意見がありましたので、対応を検討いただきますようお願いいたします。

記

1. 総括

計画に沿って適正な運営が図られていました。令和4年度についても、新型コロナウイルスの影響により感染防止対策を徹底しての活動となったことで、部会等、苦慮した場面が多くあったと思いますが、その中でも地域、学校、PTAとの連携や活動再開した場合の準備等、これまでの活動を継続するために必要な事を協議されています。これまでの経験を活かし、今後の活動に繋げてほしいと思います。

2. 事業の推進体制

楳地域のまちづくり事業を進めるために、各プロジェクトに分け、それぞれのプロジェクトが協同、連携し、地域住民に広報しながら、参加を募り、実践されている状況がよくわかります。

各部会事業ともに、充実した内容となっており、意義のある楽しい活動を展開されていると思います。地域のつながりが希薄になりつつある社会の中で更なる工夫を期待します。

3. 各事業への意見(意見のある事業のみ記載)

特にありません。

4. その他

事業を実施する上で、様々な団体と連携することでより大きな効果が期待できます。特に地域、学校、PTA三者の連携は、今後地域活動を担っていく若い世代を育てるという観点からも特に有効と考えます。

より効果的な事業実施のため、地域の課題やニーズを把握しながら、各事業を実施されるよう努めてください。